

笠松町まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標

資料②

重要施策	指標	基準値		目標値	備考
地域産業の活性化と働く場の創出	企業数	996事業所	H24	増加	公務を除く事業所数。経済センサスにより捕捉。
	従業員数	9,484人	H24	増加	公務を除く従業員数。経済センサスにより捕捉。
魅力ある雇用環境の積極的なPR	U・I・Jターンによる雇用者数	37人	H26	40人	職業上を理由に県外から転入する20～24歳人口。
	企業誘致数	—		2件	町内に事業所を誘致した企業件数。事業参加者のモニタリングにより把握。
若者・子育て世代の移住定住の促進	転入者	年間約1,000人	H21～H25平均	年間1,000人	転入者数維持
魅力創出等を通じた交流人口の増加	交流人口数 (アプリ使用者の訪問者数)			5年累計45千人	アプリDL者の6割が訪問として累計(3000+6000+9000+12000+15000)。イベントシステムで捕捉
安心して産み育てることができる環境整備	合計特殊出生率	1.49	H20～H24	1.747(2030年) 2.07(2040年)	人口ビジョンと同期
	社会増減	転出超過130人	H26	30歳代の均衡(2040年)	人口ビジョンと同期
すべての世代が安心して暮らせる社会の実現	平均寿命の延伸	男性80.1歳 女性86.3歳	H22	延伸	
	健康寿命の延伸	男性70.42歳 女性73.62歳	H22 全国	全国以上	*町の健康寿命を捕捉するには厚労省「健康寿命の算定プログラム」により独自算定しなければならない
誰もが生きがいを持って支え合うことができる社会の実現	生きがいを感じている町民の割合(アンケート)			70.0%	
地域間・都市間で有機的に繋がる社会の実現	くらしの安心度(アンケート)			70.0%	

笠松町まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI設定資料

施 策	指 標	基準値		KPI	備 考
既存企業の支援	法人事業所数	542法人	H24	増加	町内法人事業所数。経済センサスにて捕捉。
	1事業所当たり年間出荷額	46,143.6万円	H25	増加	1事業所あたりの製造品出荷額。工業統計にて捕捉。
	各種セミナー回数	—		4回/年	町主催によるセミナー回数。企画・募集に3ヶ月程度必要であるため、年間可能回数は4回程度と推定。実数により捕捉。
就労環境の充実	地元就職者数	—		35人/年	大学卒業後町内企業に就職する人数。22歳人口221人×進学率49.9%×就職率96.5%×30%=31人を基準とする。事業参加者のモニタリングにより捕捉。
新たな事業展開への支援	起業件数	—		10件/5年	笠松町内にて起業した法人及び個人事業主数。1年2件×5年=10件と想定。事業参加者のモニタリングにより捕捉。
魅力ある農業の実現	認定農業者数	2人	H26	3人/5年	認定農業者数。農業委員会との連携による独自調査により捕捉。
	就農者数	242人	H22	5年後240人	町内の農業就業人口。現状維持を目標とする。2010年世界農林業センサスにて捕捉。
農業経営基盤の強化・整備	耕作放棄地の面積	10ha	H22	5年後6ha	町内の耕作放棄地面積。米野計画△4ha予定。2010年世界農林業センサスにて捕捉。
	農作物ブランド数	1作物 (イチジク)		5年後2作物	町が特産品として認める農作物数。現状のイチジクに加え、更に1作物をブランド化する。実数により捕捉。
女性の就業推進	女性就業率	58.2%	H22	5年後 60.00%	就業している女性の割合。平成22年国勢調査ベース15歳～24歳女性町内就業者数4,314人/女性人口7,413人=58.20%を基準。国勢調査により捕捉。
	育児休業実施企業	—		5年後183法人	正社員で育児休業利用者がいる企業数。H22時点法人数458×40%=183(H23年度厚労省調査における対象企業割合35.6%)を目標とする。企業アンケートにより捕捉。
女性の起業推進	女性による起業件数	—		5件/5年	笠松町内にて女性が起業した法人及び個人事業主数。1年1件×5年=5件と想定。事業参加者のモニタリングにより捕捉。
リクルート情報の発信	ホームページアクセス数	—		27,375回/5年	15回×365日×5年=27,375回を目標とする。実数により捕捉。
	説明会回数	—		4回/年	町主催による説明会回数。企画・募集に3ヶ月程度必要であるため、年間可能回数は4回程度と推定。実数により捕捉。
	相談件数	—		300件/5年	5件/月×12ヶ月×5年=300件を目標とする。実数により捕捉。
企業誘致に向けた基盤整備	情報収集数	—		誘致候補地 5件/5年	誘致候補地に関するストック情報数。1件/年×5年=5件を目標値とする。

施 策	指 標	基準値		KPI	備 考
移住定住情報発信事業	UIJターンによる移住者数	37人	H26	40人	UIJターンの移住者を「20～24歳の転入者」と定義し、岐阜県人口動態統計調査により集計
町内企業の魅力発信	インターンシップ実施企業数	－		4法人／年	H22時点法人数458×1％＝4法人
若者世代の職住近接の推進	三世代同居及び近居支援数	三世代同居 986世帯	H22	維持・増加	
若者の定住の推進	定住促進事業活用件数(拡充分)			10件／5年	2件／年として10件／5年を目標
秩序ある宅地開発の促進	市街化区域面積	518ha	H26	581ha	総合計画により設定された目標値
都市機能の強化	未利用地有効活用数			増加	
快適な生活道路の整備	車歩道分離整備延長			増加	
	羽島用水上部利用整備延長			増加	
地域を結ぶ地域公共交通サービスの拡充	巡回町民バス利用者数	74,082人	H26	80,000	総合計画により設定された目標値
観光・交流を促進する基盤の整備	歴史未来館来館者数	7,192人	H25	27年度 8,600人	H25年比20％増加
	支援アプリダウンロード数			初年度 5,000件	(H27年度事業案)5,000件
町の観光資源を活かした魅力づくり	広域連携による観光事業数	1事業(白川町)		5年後2事業	現在、白川町と連携。更に1地方公共団体と連携することを目標
観光・交流イベントの活性化	新規イベント創出数	－		5件／5年	1件／年として5件／5年を目標
子どもや母親の健康の確保、増進	特定不妊治療費助成件数	55件	H26	増加	体外受精・顕微授精(特定不妊治療)に係る費用の助成
保育・子育て支援サービスの拡充	放課後児童クラブ利用児童数	142人	H26 5月	215人	開設場所4箇所(笠松1、松枝2、下羽栗1)での年間利用児童数の合計、KPIは定員数
	はしま広域ファミリー・サポート・センター会員数	73人	H26	増加	
地域における子育て支援の推進	子育て支援講座参加者数	1,194人	H26	1,400人	総合計画により設定された目標値
「生きる力」の育成	ホームステイ参加者数	－		累計20人	5件／年として20件／4年を目標
	【グアム】生徒の満足度(アンケート)	93ポイント	H26	100ポイント	派遣時アンケートを実施
特色ある環境づくり	町民の国体出場者数	13人	H26	15人	H25＝11人、H24＝34人(清流国体)、H23＝9人
	【英語教育】子育て家庭の満足度(アンケート)	－		70%	
子育て家庭の防災対策強化	【子育て家庭防災】園児・児童・生徒の満足度(アンケート)	－		70%	

施 策	指 標	基準値		KPI	備 考
高齢者の生きがいづくり	ふれあいサロン・認知症カフェ(ふれあい喫茶)設置数			増加	
	シルバー人材センター新規入会者数			30人	6人／年として30人／5年を目標
高齢者の生活を支える支援体制の整備	認知症サポーター養成講座受講者数	707人	H26	累計1,200人	5次総見直しH32目標数値
地域福祉活動の担い手の育成	ボランティア、学習活動等の参加人数			増加	
見守りと支え合いの地域づくり	防災訓練参加人数	4,200人	H26	7,000人	総合計画H32目標＝参加率35％から換算。
コミュニティ活動の活性化	防災士資格取得者数	11人	H26	累計45人	中津川市、香美市KPI≒人口の約0.2％
住民によるまちづくり活動への支援	普通救命講習受講者数	565人	H26	600人	総計H32目標
	協働型町民活動促進事業補助団体数	25団体	H25	30団体	H25年度比2割増
健康づくりに取り組む環境の整備	健康相談の回数、参加者数	69回、473人	H26	80回、850人	総計H32目標
	健康教育の回数、参加者数	27回、1826人	H26	35回、2300人	5次総見直しH32目標数値
	特定健診受診率	34.3％	H26	45.0％	5次総見直しH32目標数値
	がん検診受診率	30.8％	H26	36.0％	5次総見直しH32目標数値
生涯を通じた健康づくり	児童生活習慣病血液検査受診率	96.2％		小学5年生の100％	児童生活習慣病予防事業内容
	学校給食満足度アンケート	－		70.0％	
生涯学習に取り組める環境づくり	公民館利用者数	84,091人	H26	92,000人	総合計画H32目標
	主な体育施設利用者数	96,570人	H26	128,000人	
主体的な生涯学習活動の活性化	生涯学習講座受講者数	361人	H26	450人	5次総見直しH32目標数値
サイクリングロードの整備促進	レンタサイクル利用者数	－		年間350人	岐阜市当初(H17(半年)＝1,663、H18＝5,597)の6％(人口比)
広域的な連携による観光資源のネットワーク	FreeSpotアクセス件数	－		40,000人	河川環境楽園来訪者(H25年4,141,275人)の1％を呼び込み
環境にやさしいまちづくり	木曽川クリーン作戦参加人数、団体数	243人	H26	300人	H26比2割増
大規模災害対策の推進	災害時応援協定数	26件	H26	30件	増加
	Wi-Fiスポット数	－		36箇所	町内全指定避難所に設置